

もっと「舞鶴かに」を知ってほしいカニ～

「舞鶴かに」PRキャラクター チョキまる



▲初セリに参加したチョキまる(11月6日)

各地のイベントに出かけて地域ブランド「舞鶴かに」を可愛くPRしているチョキまる。市民の皆さんも、市内のイベントで出会ったことがあるのではないのでしょうか？しかし、その実態は謎に包まれています。そこで今回は、チョキまるにインタビューし、PRしたいことなどを聞きました。

- Q** まずは自己紹介を。
- チョキまる** 僕の名前は「チョキまる」。11月6日生まれの男の子だから。海軍ゆかりの地、舞鶴をPRするために意識して水兵さんの服を着てるカニ。得意なことはヨコ歩き。苦手なことはジャンケンだから。
- Q** チョキまるはどんな活動をしているの？
- チョキまる** 僕は観光協会の「広報見習い」だから。大好きな赤れんがパークの風景や青い海、美味しい食べ物などおすすめ情報をPRしているカニ。
- Q** チョキまるのおすすめスポットはどこなの？
- チョキまる** 1つ目は「赤れんがパーク」だから。国の重要文化財に指定されている貴重な建物の中で食事も出来るし、お土産も買えるカニ。もう1つは10月に世界記憶遺産に登録された資料を所蔵する引揚記念館。どちらも絶対に行ってほしいカニ。
- Q** おすすめのグルメは？
- チョキまる** うーん、いっぱいあって迷うカニ。肉じゃがも美味しいカニ。あと、かまぼこも大好きだし、お魚も新鮮。佐波哲だいの入った舞鶴おでんもいいし、イッパイあって迷うカニ。
- Q** 「舞鶴かに」について教えてください。
- チョキまる** 「舞鶴かに」は舞鶴に水



▲動画サイト「YouTube」でダンス姿も見られるよ

- 揚げされたズワイガニで、特許庁の地域ブランド(地域団体商標)を取得しているカニ。緑のタグが目印のブランドガニでも美味しいカニ。
- Q** これから、頑張りたいことは？
- チョキまる** もちろん、全国の人に「舞鶴かに」のことをもっと知ってもらうために、いろいろなイベントに出かけてPRしたいカニ。そして「舞鶴にきてかに当てよう!!キャンペーン」を来年1月4日まで実施しているカニ。詳しくはチラシを見てカニ。(21ページに関連記事)
- Q** 最後に一言どうぞ。
- チョキまる** もしも、僕を見かけたら、一緒に写真を撮ってお友達に送って、僕のことを紹介してほしいカニ。美味しい「舞鶴かに」をたくさんの人に食べてほしいから、みんな、よろしくカニ。



ツルアリドウシ (アカネ科)

各地の山地の林縁のやや湿ったところに生える多年草。茎の長さは10～40センチ位で地面や苔の上を這い、節から細い根を出す。小さな葉は対生し卵形。

夏、枝の先に筒状で先端が四裂した白色の花が2個並んで咲き、花筒の下の子房は2個が合着している。果実は、秋から冬にかけ赤く熟し光沢があり、径8センチ位で頂きに2つの花の萼片の跡が残る。

名前の由来は、姿が「アリドウシ」に似て、つる状であることから。

【協力】 瓜生勝朗 市文化財保護委員 (植物分野)

